

# システムイメージをバックアップする方法

資料作成: 2024-06-02 三宅

システムイメージとは、現在の C ドライブの状態と、パソコンの起動に必要なデータをまとめたもので、システムイメージをバックアップすることで、その時点までに行ったソフトウェアのインストールや、設定内容も保存できます。

お好みの時点のシステムイメージをバックアップすることで、その時点までに行ったソフトウェアのインストールや、設定内容も保存できます。

次の手順で、システムイメージをバックアップします。

## 操作手順

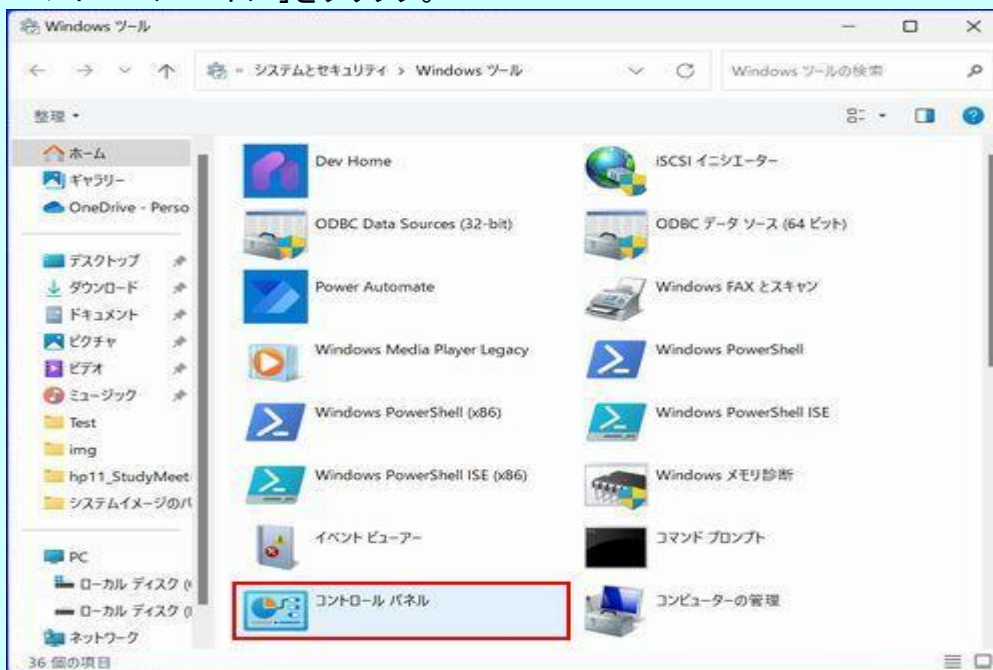
お使いの機種、OS のバージョンによっては表示が異なる場合があります。

1 USB で外付け HDD を接続します。

2 「スタート」→「すべてのアプリ」→「Windows システムツール」をクリック。



「コントロールパネル」をクリック。



コントロールパネルが開いたら、「バックアップと復元 (Windows 7)」をクリックします。



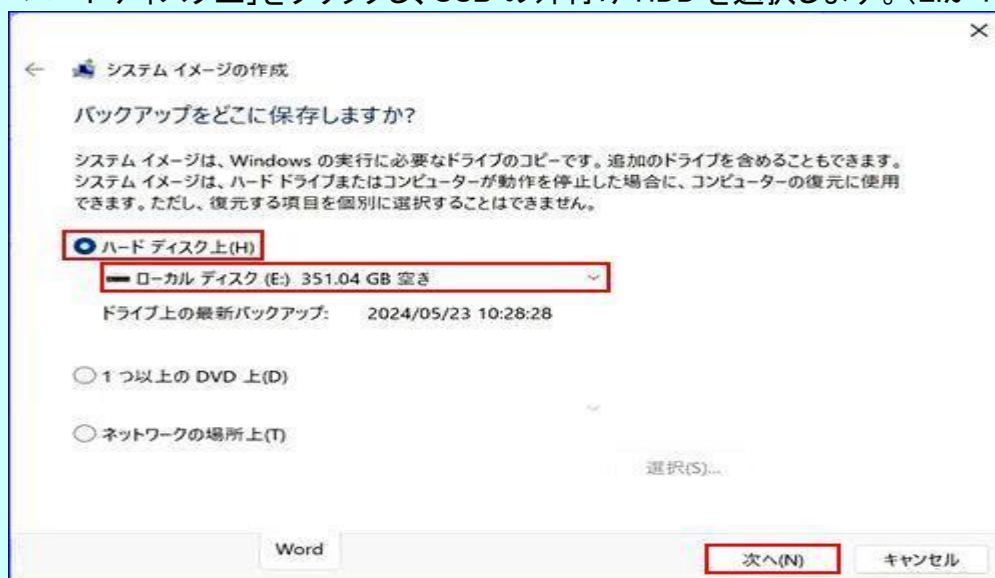
3 「バックアップと復元 (Windows 7)」と表示されますが、それぞれの Windows バージョンで実施されます。

「システムイメージの作成」をクリックします



4 「バックアップをどこに保存しますか？」と表示されます。

「ハードディスク上」をクリックし、USB の外付け HDD を選択します。(E:か F:等で C:, D:以外)



- 5 「どのドライブをバックアップに含めますか?」と表示されます。  
システムイメージと一緒にバックアップしたいドライブがある場合は、クリックしてチェックを付け、「次へ」ボタンをクリックします。



ご参考:

- ・EFI システムパーティションは OS をインストールした後にできる領域で 100MB 程度と非常に小さいのですが、OS とは完全に独立したパーティションとなっています。
- ・Windows 回復環境(システム)はシステム起動ディスクから起動される開始画面のシステム
- ・この 2 つの領域は、ドライブ文字がないので、エクスプローラーに表示されません。

- ・下図は PC の 512GB の SSD の配分イメージ例で、C:、D:を含めて 5 つ領域に分かれています。



- 6 「バックアップの設定を確認します」と表示されます。  
「バックアップの開始」ボタンをクリックします。



7 バックアップが開始されます。完了するまで、しばらく待ちます。



8 「システム修復ディスクを作成しますか？」と表示されます。  
状況に応じて、次の操作を行います。



システム修復ディスクを作成する場合は、「はい」ボタンをクリックし、画面の指示に従いシステム修復ディスクを作成したら、次の手順に進みます。

9 「バックアップは正常に完了しました。」と表示されます。  
「閉じる」ボタンをクリックします。

